

# 門田 明先生 経歴

昭和5年3月15日神戸に生まれる

## 学歴

昭和30年3月 神戸大学経済学部 卒業（経済学士）  
昭和32年3月 神戸大学教育学部英語学科 卒業（教育学士）  
昭和50年4月～  
昭和50年9月 ケンブリッジ大学（セントエドモンド・カレッジ）留学  
昭和63年10月～  
平成元年3月 アメリカ合衆国・カリフォルニア州ソノマ大学 留学

## 職歴

昭和32年4月 日向学院高等学校教諭  
昭和39年4月 日向短期大学講師（昭和41年3月まで）  
昭和41年4月 鹿児島県立短期大学講師  
昭和45年4月 鹿児島県立短期大学助教授  
昭和52年4月 鹿児島県立短期大学教授  
昭和55年4月 鹿児島県立短期大学地域研究所所長兼務（昭和57年3月まで）  
昭和61年4月 鹿児島県立短期大学第二部部長兼務（昭和63年3月まで）  
平成7年3月 定年により鹿児島県立短期大学を退職  
平成7年4月 鹿児島県立短期大学名誉教授

なお、鹿児島県立短期大学在職中に、鹿児島大学、鹿児島純心女子短期大学の非常勤講師を務めた。

## 学会ならびに社会における活動

昭和45年4月～ 日本商業英語学会会員  
昭和47年4月 鹿児島県育英財団奨学金 研究テーマ「沙翁植物園の研究」  
昭和48年4月 鹿児島県育英財団奨学金 研究テーマ「薩英関係資料の研究」  
昭和50年4月～ 日本貿易学会会員  
昭和50年10月～ 日本英学史会会員  
昭和55年10月～ 日本英学史学会九州支部長

# 研 究 業 績

## I. 著 書

- |                 | 発行所                             | 発行年月    |
|-----------------|---------------------------------|---------|
| 1. 『カリフォルニアの士魂』 | 本邦書籍<br>(共著)                    | 昭和58年4月 |
| 2. 『英文 長沢鼎伝』    | 鹿児島県立短期大学<br>地域研究所叢書第4号<br>(共著) | 平成2年12月 |
| 3. 『若き薩摩の群像』    | 春苑堂出版                           | 平成3年11月 |

## II. 論 文

- |  | 発表機関名                             | 発表年月     |
|--|-----------------------------------|----------|
| 1. Dickensの直喩<br>－Pickwick Papersを中心として－         | 日向学院論集第8号                         | 昭和40年3月  |
| 2. Dickensの直喩を中心として<br>－Nicholas Nicklebyを中心として－ | 日向学院論集第9号                         | 昭和41年3月  |
| 3. 語義の比喩的発展と定型比喩表現<br>－日英表現の比較－                  | 鹿児島県立短期大学紀要<br>第18号               | 昭和43年2月  |
| 4. Scrooge's "Evil Eye"                          | 鹿児島県立短期大学紀要<br>第20号               | 昭和44年12月 |
| 5. Business Englishにみられる<br>"Confirm"の用法         | 鹿児島県立短期大学紀要<br>「人文社会」第22号         | 昭和47年3月  |
| 6. Business English<br>語彙に関する一考察                 | 鹿児島県立短期大学紀要<br>「人文社会」第23号         | 昭和48年3月  |
| 7. 沙翁植物考 (その一)                                   | 鹿児島県立短期大学紀要<br>第24号               | 昭和49年2月  |
| 8. Business English<br>語彙に関する一考察：補遺              | 鹿児島県立短期大学紀要<br>第25号               | 昭和50年2月  |
| 9. Business English<br>教育基本500語一試案               | 鹿児島県立短期大学紀要<br>「人文社会」第27号<br>(共著) | 昭和51年12月 |
| 10. 薩摩留学生覚え書き<br>－とくに長沢鼎とアバディーンについ<br>て－         | 日本英学史学会<br>『英学史研究』第10号            | 昭和52年9月  |

- |   |                              |          |
|---|------------------------------|----------|
| 11. グラバー商会と薩英戦争                               | 日本貿易学会<br>『日本貿易学会年報』<br>第16号 | 昭和54年2月  |
| 12. 商業英語教育の黎明<br>－九州との接点を中心として－               | 日本商業英語学会<br>『研究年報』第40回       | 昭和56年7月  |
| 13. 商業英語語彙意味別頻度に関する一考察<br>－placeその他の動詞を中心として－ | 日本商業英語学会<br>『研究年報』第44回       | 昭和60年10月 |
| 14. 商業英語教育語彙<br>意味別頻度に関する研究 その一<br>QおよびRで始まる語 | 鹿児島県立短期大学紀要<br>「人文社会」第37号    | 昭和61年12月 |

### III. その他

- |  | 発表機関名                                | 発表年月    |
|--|--------------------------------------|---------|
| 1. The Bombardment of Kagoshima<br>－薩英戦争キューバ提督公報－                | 鹿児島県立短期大学<br>『研究年報』第2報(共著)           | 昭和49年   |
| 2. The Bombardment of Kagoshima II<br>－レースホース号・ユライアラス号－          | 鹿児島県立短期大学<br>『研究年報』第3報               | 昭和50年3月 |
| 3. ジャーディン・マセソン商会文書解題   | 日本貿易学会<br>『日本貿易学会年報』<br>第14号         | 昭和52年2月 |
| 4. The Bombardment of Kagoshima IV<br>－レニー『中国・日本で用いられた英国製兵器』(上)－ | 鹿児島県立短期大学<br>地域研究所『研究年報』<br>第5報(共著)  | 昭和52年3月 |
| 5. The Bombardment of Kagoshima IV<br>－レニー『中国・日本で用いられた英国製兵器』(下)－ | 鹿児島県立短期大学<br>地域研究所『研究年報』<br>第6報(共著)  | 昭和53年   |
| 6. 長沢鼎研究 I<br>ゲイ・ルバロン『ファウンテングローブの「貴公子」』                          | 鹿児島県立短期大学<br>地域研究所『研究年報』<br>第7報      | 昭和54年3月 |
| 7. 『上野景範履歴』翻訳・編集   | 鹿児島県立短期大学<br>地域研究所『研究年報』<br>第11号(共著) | 昭和58年3月 |
| 8. 薩摩英学史料<br>鷺津尺魔「長沢鼎翁伝」   | 鹿児島県立短期大学<br>人文学会論集『人文』<br>第14号      | 平成2年8月  |
| 9. 日本近代化と上野景範  | 鹿児島県立短期大学<br>地域研究所『研究年報』<br>第19号     | 平成3年3月  |

- |   |                                  |          |
|---|----------------------------------|----------|
| 10. 鹿児島とアメリカ<br>-1837年~1863年-<br>接触から薩英戦争まで | 鹿児島県立短期大学紀要<br>第43号 人文・社会科学<br>篇 | 平成4年12月  |
| 11. ディエゴ, バチエコ<br>『ザビエルと種子島』                | 鹿児島県立短期大学<br>地域研究所『研究年報』<br>第21号 | 平成5年3月   |
| 12. Congratulationsの用法                      | 『英語教育』Vol.xvii<br>No.10          | 昭和44年1月  |
| 13. 内びらきの“evil eye”                         | 『英語青年』<br>第115巻第4号               | 昭和44年4月  |
| 14. はて無し話し                                  | 『英語教育』Vol.xviii<br>No.5          | 昭和44年8月  |
| 15. 薩摩留学生余聞                                 | 『英語青年』<br>第121巻第6号               | 昭和50年9月  |
| 16. 長沢鼎                                     | 『英語青年』<br>第121巻第7号               | 昭和50年10月 |
| 17. Lives=天皇の生命                             | 『英語教育』Vol.xxv<br>No.8            | 昭和51年10月 |
| 18. Subjective responsibility?              | 『英語教育』Vol.xxvi<br>No.9           | 昭和52年11月 |
| 19. ‘Satsuma’の由来・補遺                         | 『英語青年』<br>第126巻第8号               | 昭和55年10月 |